

西淀川保育運動連絡会との協議等議事概要

西淀川区役所 政策共創課

- 1 日 時 令和 7 年 3 月 26 日（水曜日） 午後 6 時 00 分～午後 7 時 20 分
- 2 場 所 西淀川区役所 5 階 大会議室 3・4
- 3 団 体 名 西淀川保育運動連絡会
- 4 協議等の趣旨 保育所等の充実、子どもたちが豊かに育ち合える環境整備等にかかる要望
- 5 出 席 者 (団体)
10 名
(本市)
西淀川区役所 5 名（うち事務局 3 名）
- 6 議 事
 - (1) 保育の部
 - 【団体要望概要】（1-1、1-2-2、1-3、1-4）
 - (1-1)
 - ・給食費の無償化について、大阪市側の回答では「在宅で看られている方との公平性の観点から対応は困難」とのことだが、小中学校だけでなく、就学前の児童が通う保育所園なども対象としてほしい。
 - ・保育所園に入れてあげたいが、経済的に困難である方たちにとって、少しでも入りやすい環境を整えることも必要。
 - ・物価高騰のあおりを受け、特に旬の食材は高く、献立を作成する時に、そのような食材を使うことにためらってしまうこともある。給食費の増額をしないと厳しいという話も出てきている。給食費が無償化になればよいと思う。
 - (1-2-2)
 - ・特定原材料にクルミが加わり、8 品目に増えている。例えば、小麦粉を米粉に、牛乳を豆乳などのノンラクトースミルクに替えるなどで対応している。しかしながら、一般食品より代替食品のほうが高価で、かつ、それらを 80 食や 100 食用意するとなると経費が嵩んでしまう。これらの負担を保護者に納得してもらうことは厳しい。大阪市独自の補助を導入してほしい。
 - ・アレルギー対応だけでなく宗教によっても対応が変わるハラール食についても理解が深まればよいと思う。

(1-3)

- ・兄弟姉妹が多い方は、お迎えや準備物の対応など、ただでさえ大変なので、同じ施設に在籍できるよう配慮してほしい。保育施設に子を通所させている保護者は忙しい方が多い。保護者の支援が必要なケースもある。
- ・加点しているのは市側も必要性を感じているとの認識だが、現状では足りない。

(1-5)

- ・乳幼児健康診査（1歳6か月児健診）に関連して、保育園などにおいて、グレーゾーン児がクラスの半数いる場合など、部屋移動ひとつをとってもサポートが必要。トラブルも多いので、理解を深めるには専門家の意見も必要。
- ・病气中の子どもを連れていくのは負担がかかる。受入施設を作してほしい。
- ・利用料金が嵩むと、会社通いの身としては使いづらいが、選択肢が増えるのはよい。

【本市説明概要】

- ・給食に関するご意見については担当部署に伝達する。
- ・申し込むタイミングによっては、途中転所できる場合がある。
- ・乳幼児健康診査では、医師・歯科医師・保健師・栄養士・心理相談員等、多職種による診察や相談を行い、必要に応じて、医療機関や関係機関とも連携しながら保護者に寄り添った対応を行っている。

(2) 学童の部

【団体要望概要】(1-1、1-2)

- ・学童の存在に気付いていない保護者もいらっしゃる。学童保育の周知やご支援をお願いしたい。現状では、「いきいき放課後活動」しか選択肢がないように映っている。私の子は、たまたま縁があって入ることができた。新型コロナ下でも子どもを預かってくれたのは助かった。コロナ後は色んなイベントで、地域の保護者との結びつきを得られたことは感謝している。学童に通わせてよかったというのが正直な感想。
- ・新制度になって、他都市に比べ学童保育の指導員にかかる予算が低いように感じる。学童に通わせられないから地域外に転出された方も知っている。保育料は無償化しても、学童保育の保育料が2万円だと割高感がある。無償化枠の拡大についても、前進させてほしい。

【本市説明概要】

- ・その都度白線を塗っておられることは把握している。当区としても、通学路安全プログラムとして13小学校校区を2回点検しているが、いくら安全対策しても、し足りないところがある。運営者のほうでも、公園で遊ぶときは注意喚起をお願いしたい。

共通の部

【団体要望概要】（１－１、１－２、１－５）

- ・公園に設置されているトイレについて、鍵が壊れていることや、汚れていて使いにくいとすることがある。キレイな状態で皆が快く使えたらよい。
- ・もと佃南小学校の跡地利用の進捗状況について、土壤汚染の状況などお伝えできる範囲で示してほしい。
- ・乳幼児健診について、○×だけの択一式ではなく、滋賀県大津市のシートを参考にされて、保護者の不安が減るより丁寧な健診のやり方に改善してほしい。
- ・雨の日でも子ども達が遊べる施設整備やルールの見直しをお願いしたい。例えば、こども子育てプラザの利用者が、学童保育所を併用できればよい。途中入所など、環境になじみにくい子ども達の逃げ場として、雨天時は環境を変えることも必要。現行ルールでは同様の施設を使うのは難しいようである。
- ・御幣島駅地下道をキレイにしてほしい。特に、自動車販売店側のスロープが水漏れしており、赤いコーンで仕切られてはいるが、狭くなっており、通行に支障をきたしている。

【本市説明概要】

- ・もと佃南小学校における土壤汚染について、廃校用地をどのように活用したらよいか、マーケティングリサーチという手法を用いて、事業者に限らず様々な意見を集めているところ。また、現地見学会において、教育委員会として意見を整理中である。
- ・佃小学校、佃西小学校の学校再編について、保護者説明会を実施している。
- ・両校とも佃中学校が進学先で、そもそも、佃中学校区全体を含めた全体での再編整備計画や活用方法を検討中といった段階である。
- ・御幣島地下道の大半は国土交通省の管轄ではあるが、駐輪場が大阪市で、駅構内が JR 西日本の管轄である。職員や地域の方、好文学園女子高等学校などの協力を得て清掃を実施し、微力ながら環境改善に努めている。